



広報

1997 平成9年

6.1

No.1012

# こしがや



### 越谷市民憲章

わたしたちは、越谷市民であることに誇りと責任を持ち、水と緑と太陽に恵まれた豊かなまちを築くため、限らない願いをこめて、ここに市民憲章を定めます。

1. 教養を豊かにし、人間性あふれる文化のまちをつくりまします。
1. きまりを守り、信じあい、心豊かな明るいまちをつくりまします。
1. 自然を愛し、お互いに助けあい、きれいなまちをつくりまします。
1. 健康で楽しく働き、明るいスポーツのまちをつくりまします。

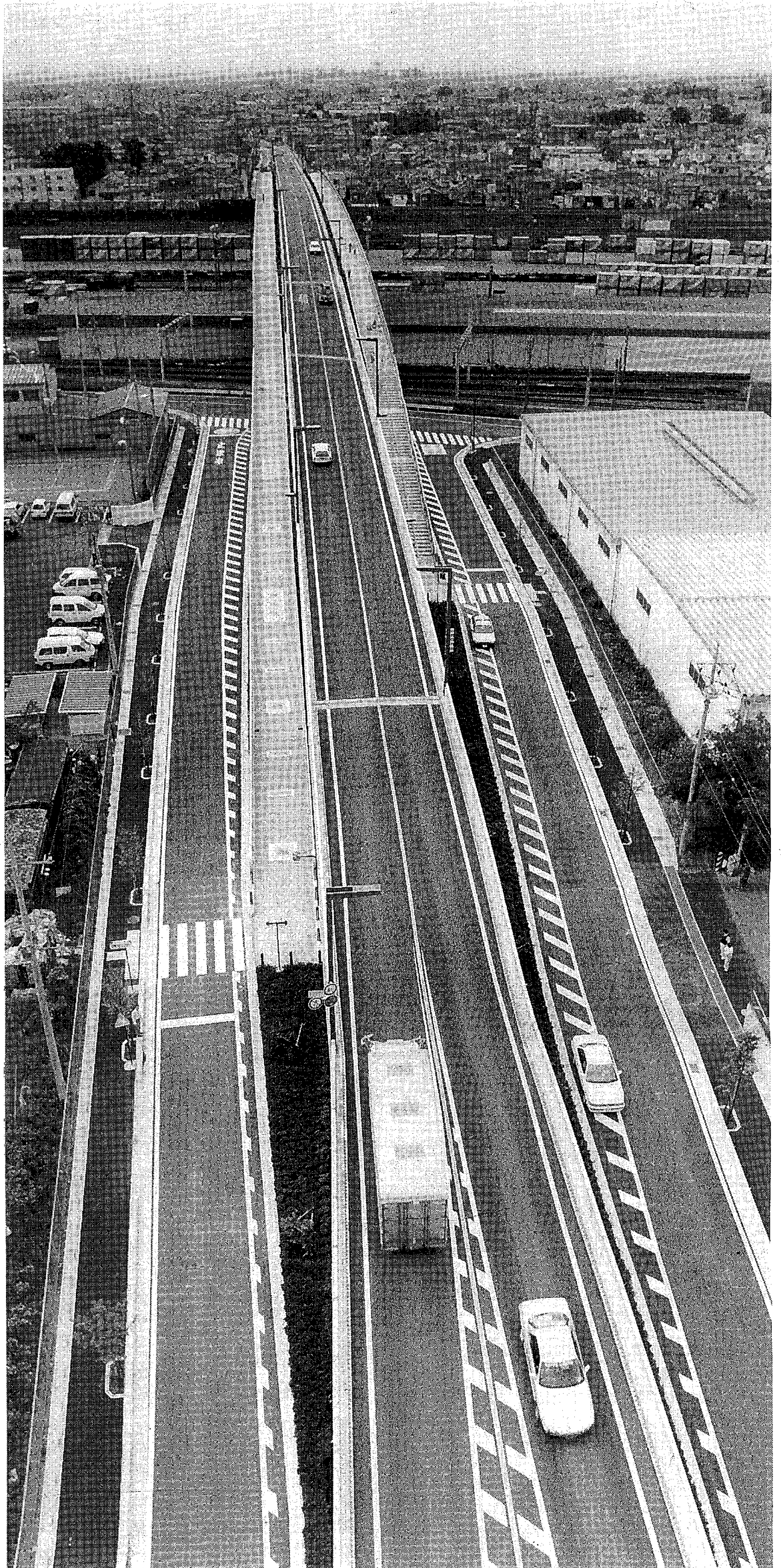
発行/越谷市 343埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目2番1号 ☎0489(64)2111 FAX 0489(65)6433 編集/企画部広報広聴課

## JR武蔵野線に架かる

# 相生陸橋が開通

あいおい

5月20日、都市計画道路八潮越谷線の「相生陸橋」が開通しました。開通により武蔵野線の南北が結ばれることになり、並行して走る県道足立越谷線などの交通渋滞を緩和する効果が期待されます。今号では、八潮越谷線の整備状況を中心に、伸びゆく越谷の道路と、鉄道により分断されていた街の一体化の模様を紹介しします(2・3面に特集記事)



1

## 30万の物語

The Story of One-Three hundred thousandth

### 人口30万都市の鼓動

それは1人ひとりが織り成すドラマです。

### 今号の主な内容

伸びゆく越谷の道.....23

6月4日~10日は  
歯の衛生週間.....15

催しご案内、施設ガイド、  
ふれあいラウンジ タウン  
ン情報(お知らせバック  
~この指とまれ~).....67

公民館コーナー、コミ協  
ふれあいだより、行って.....8

こどもコーナー.....9

健康と暮らし.....10

ミスこしがやコンテスト  
出場者募集.....11

まちのわだい、ズーム  
アップ、市政トピックス.....12

\*市役所は、一部の施設を除きすべての土曜日が休みです

ちきゅうにやさしい みどりをまもる みどりの地球 守る努力と 汚さぬ知恵を







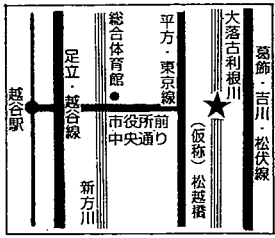




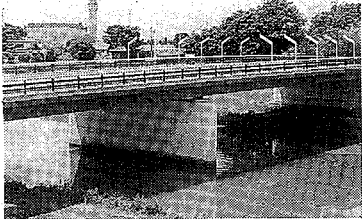
# ズームアップ

21世紀に向けたまちづくり

## 越谷市と松伏町を結ぶ懸け橋



越谷市と松伏町の境を流れる大落古利根川に架かる、(仮称)松越橋の建設が進んでいます。この橋は建設にあたり、両市町で「松越橋建設連絡協議会」を設立して、橋のコンセプトを「両市町の懸け橋」「越谷市の中央都市軸の延長線上」「松伏町のニュータウン「ゆめみ野」へのアプローチ」として早期開通を目指して事業を進めています。



工事が進む(仮称)松越橋

高欄には照明をつけ、歩道の照明灯には12星座のパネルを配し、皆さんに親しまれるものになっています。橋の長さは104.7メートル、幅員16メートルで、橋の両側に幅3.5メートルの歩道があります。

## 市政トピックス

### ●バード展が開かれました●

5月12日～16日、市役所ロビーでバード展が開かれました。これは、愛鳥週間(5月10日～16日)にあわせて、野鳥を通して自然環境を知り、自然を守っていかうという意識を高めてもらおうと行われたもの。シラコバトなど越谷に住む野鳥のパネルなどの展示や「傷病野鳥の里親」募集のほか、鳥や小動物の紙切りの実演も行われました。



また、蒲生南小学校の3年生16人が、野鳥や自然への思いをメッセージとして書き込んだ手作りの巣箱も展示されました。

### ●ふれあいの森植樹会●

5月24日～25日、福島県浪江町の国有林野で、シビック・トラスト「越谷市ふれあいの森」植樹会が行われました。これは、市が「市民の森づくり」を目指して昭和61年度から毎年実施しているものです。今年は親子連れなど79人が参加し、400本のスギを植樹しました。「越谷市ふれあいの森」は分収造林という制度で進めている森づくりで、これまでに二本松市、会津若松市、浪江町で約16万5000本の木を植えています。また、今年は越谷北と浪江の両ロータリークラブによる合同植樹祭も行われました。



## まぢのわだい

## タウンビート

## TOWN BEAT

人口30万都市の鼓動 それは一ひとりが織り成すドラマです

### バレエチーム「阿呆鳥」全国大会出場

バレエチーム「阿呆鳥」が、黒鷲旗第8回全日本都市対抗9人制バレーボール男女優勝大会県予選で準優勝し、6月5日から大阪府立体育館で開かれる全国大会に出場することになりました。同チームは平成4年に愛好者が集まってできたクラブチームです。大会では都市対抗という趣旨から市旗を使用するため、その貸与式が5月8日に市役所で行われました。この大会で部長を務める谷塚貴夫さんは「実力を出し切って、がんばってきます」と話していました。



島村市長から越谷市旗を受ける谷塚部長

### 看護の心をさいたま看護デー'97

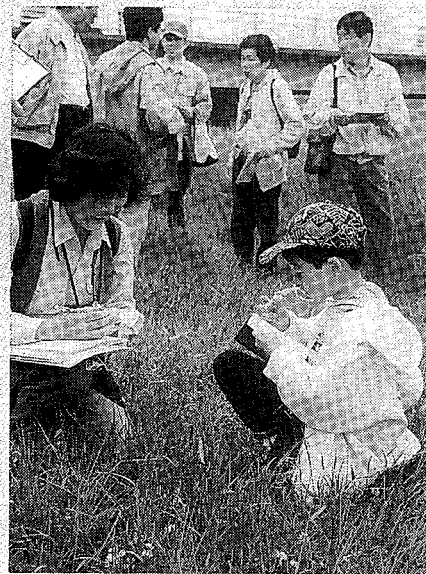
5月20日、「彩の国さいたま看護デー'97」が市立病院で開かれました。これは、12日の「看護の日」にちなんで行われたものです。この日は、看護・栄養・薬・医療などの各種相談のほか、血圧・体重・身長測定が行われ、通院などで市立病院を訪れた方が気軽に立ち寄りしていました。また、「ふれあいの看護体験」も行われ、学生や主婦など8人が参加。参加者は白衣と帽子を身につけ、市立病院の助産婦や看護婦の指導を受けながら患者さんに接していました。



赤ちゃんのむくも体験しました

### 市内統一ふるさといきもの調査

5月24日、市内3カ所で「ふるさといきもの調査」統一調査が行われました。これは、市が募集した市民調査員が、越谷市自然ウォッチング指導員の助言・指導を受けながら市内を調査したものです。今回は3カ所あわせて77人が参加。参加者は虫めがねで地面に生えた植物をのぞきこんだり、双眼鏡で鳥を観察したりしていました。市では、1年間のいきもの調査の結果を環境資源情報システムのデータとして蓄積するとともに、環境教育への活用も図ります。



身近な自然を調べました

**テレビ埼玉 越谷 広報番組**

まちの中の迷惑を特集。お互いがマナーを守り、安心して快適に暮らすことができる環境をつくるための市の取り組みや、ボランティアの方の活動などについて紹介する予定です。

放送日 **6月15日(日)**  
午前9時30分～50分  
再放送 **6月16日(月)**  
午前11時00分～20分

問合せ 広報広聴課広報係

**わがまちこの人**

姉妹都市キャンベルタウン市から来市したR&Mスロパー・ダンスと5月1日の記念公演で共演した **山田恭弘さん** (南越谷二丁目)

「オカリナは手軽に取り組んで、続けていけるのがいいんですよ。段階ごとに楽しめますよ。ひとつの難しさを越えるたびに皆さん目が輝いてきます」

越谷の音をテーマにしたレイクタウンボイス第7号にも登場していただいた。「コンサートでは『自分の心を聞いてもらう』ように努めています。交流館を利用したミニコンサートを開いたことがあります。これからは地元の方に気軽に楽しんでもらえる活動したいと思っています」

越谷に根を張って、音の世界を広げていく。

記念公演で演奏する山田さん(左)

越谷の音をテーマにしたレイクタウンボイス第7号。市役所、公民館など市の公共施設でお配りしています。

LAKE TOWN VOICE